

ご 挨拶

この度、第22回日本口腔・咽頭科学会総会を担当させていただきます。

今回の学会テーマを「温故創新」といたしました。すなわち「故きを温ねて新しきを創る」学会にしたいと思っております。

和歌山は世界で初めて全身麻酔下での乳癌手術を行った華岡青洲や日本で最初の生態（エコロジー）学者である南方熊楠らの生誕地です。南方熊楠は科学雑誌「Nature」に51編もの論文が掲載された世界的な粘菌学者であり、「生物は互いに繋がっており、目に見えない部分で全生命が結ばれている」として、エコロジー（生態学）という言葉を用いて日本で初めて提唱しました。今回企画した2つのシンポジウムの内、「咽頭細菌叢と感染症—細菌間のせめぎ合い」では、咽頭という微小環境の中で細菌がどのように定着し、それらの細菌間でどのようなせめぎ合いが起こっているのか、さらに病原菌の台頭による中耳炎や鼻副鼻腔炎などの感染症がおこるプロセス、すなわちマイクロエコロジーを解明したいと思っております。本シンポジウムでは、この分野で世界的なエキスパートであるニューヨーク州立大学医学部小児感染症学の Howard Faden 教授をお招きしておりますので、本邦の若手研究者とのホットな討議が期待されます。Epstein-Barr ウイルスは咽頭・扁桃との親和性が極めて高いウイルスであり、伝染性単核症や悪性腫瘍の発症と密接に関連していることが知られています。この Epstein-Barr ウイルスと咽頭との“親密”な関連をチューリッヒ大学の David Nadal 教授に講演していただく予定です。

口腔・咽頭領域の悪性腫瘍は手術的治療、化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療により、その治療成績は格段に向上してきました。特に最近の放射線治療の進歩は目覚ましいものがあり、強度変調放射線治療(IMRT)、サイバーナイフ治療、さらにブラキーセラピー（組織内照射）などによる治療成績の向上が報告されています。これらの「口腔・咽頭悪性腫瘍に対する放射線治療の最前線」をシンポジウムで取り上げます。

他科の専門家から口腔・咽頭領域の疾患について解説をしていただく企画として Meet The Expert を2題設けました。一つは柳沢昭夫教授に病理医の立場から咽頭・口腔領域の悪性腫瘍の前癌病変の特徴、診断のポイントなどについて解説をしていただきます。小児科医の佐久間孝久先生には、咽頭・口腔感染症の豊富なフォトライブラリーからウイルス、細菌感染症の診断のポイントを話していただく予定です。手術セミナーとして、嚥下障害の治療およびコブレーション手術を取り上げ、リハビリおよび手術的治療のコツなどについて議論したいと思っております。

味覚は本学会の主要な研究分野の一つであり、毎年多くの優れた研究発表が行われています。本年は池田菊苗による「うま味」発見から101年目にあたりますので、これを記念して市民公開講座として「味のシンポジウム」の開催も予定しております。

和歌山は白浜をはじめとして多くの温泉宿があり、さらに密教の聖地である高野山や熊野古道は2004年に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されています。この機会に温泉と世界遺産巡りもお楽しみください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成21年7月吉日

第22回日本口腔・咽頭科学会

会長 山 中 昇

ご 案 内

【学会参加者へのご案内】

1. 参加受付について

参加登録はインターネットによる事前受付と当日会場で受付致します。

当日受付の方は学会場にてご登録いただき、ネームカード（領収書つき）をお受け取り下さい。なお、お支払は現金でお願い致します。

会期中は必ずネームカードをご着用下さい。ネームカードのない方のご入場はお断りしますので、ご協力宜しくお願い申し上げます。

* 当日参加登録費：13,000円

* 受付場所・日時：ホテルアバローム紀の国2階 ホワイエ

9月10日（木）8：15～18：00

9月11日（金）8：15～13：00

* 発表会場は、以下のとおりです。

第1会場 2階 鳳凰の間

第2会場 3階 孔雀の間①

第3会場 3階 孔雀の間②

2. プログラム抄録集

当日、プログラム抄録集の購入を希望される方は、日本口腔・咽頭科学会事務局受付（ホテルアバローム紀の国2階）におきまして、一部4,000円で販売致します。

3. 会員懇親会

9月10日（木）18：30よりホテルアバローム紀の国2階 「鳳凰の間」で行います。参加は無料です。

ネームカードをご着用の上、奮ってご参加下さい。

4. クローク

受付（ホテルアバローム紀の国2階）横にクロークを設けますので、ご利用下さい。

なお、貴重品に関しましては当事務局では責任を負いかねますので、各自お持ち下さいますようお願い申し上げます。

5. 器機展示・ドリンクサービス

2階鳳凰の間にて器機展示を行います。

会場内ではドリンクサービスを行っておりますので、皆様ご自由にご利用下さい。

6. 書籍販売

2階受付会場前で書籍販売を行いますので、どうぞご利用下さい。

7. ランチョンセミナーについて

第2、第3会場（3階孔雀の間①、②）で行います。

8. 伝言・呼び出しについて

会場内にサイドスライドを設置しますのでそちらをご確認下さい。

9. お願い

- ・会場内はすべて禁煙ですので館内での喫煙はお断り致します。
- ・会場内はドリンクコーナーのみ飲食可能です。
それ以外の場所での飲食はお断り致します。
- ・会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定願います。

10. 関連行事

理事会：9月9日（水）15：00～16：30

評議員会：9月9日（水）16：30～18：00

総会：9月10日（木）13：00より 2階「鳳凰の間」

【司会、座長の方へ】

司会、座長の方は、担当いただく群の開始10分前までに次座長席にご着席願います。

【発表される先生方へ】

1. 発表時間について

「指定」、「ビデオ」を含む一般演題は、すべて発表7分、質疑応答3分と致します。

2. 発表形式

(1) PCもしくはビデオでのご発表をお願い致します。

スライドでの発表はできませんのでご注意ください。

(2) PCとビデオの併用はできません。

データの持込（Windowsのみ）、PC本体持込（Windows、Macintosh両方とも）に対応致します。

(3) 映写は1面映写となります。

(4) ご発表の1時間前までに、PC発表用、ビデオ発表用のデータをPC・ビデオ受付までお持ち下さい。

専門のスタッフが対応致します。

（PC本体持込の方も必ずPC受付にお立ち寄り下さい。）

3. PCプレゼンテーションにて発表される方

- (1) 口演会場には液晶プロジェクターを準備致します。
- (2) 口演会場および受付には、Windows XPのPCをご用意致しております。
- (3) 対応アプリケーションソフトは、Windows、Microsoft Powerpoint 2003までです。PC受付にて必ず「文字化け」等の確認を行って下さい。
- (4) データ持込はUSBメモリーをご用意下さい。
データ持込の際に、動画をご使用の場合は下記のソフトで再生可能であるものに限定致します。
Windows Media Player (MPEG1、MPEG2)
- (5) 容量の大きい(30MB以上)AV1の形式の画像データは、進行を円滑に行うため受付できません。
MPEG2に関しては、コーデック(圧縮形式)によっては再生できない場合がありますので、ご注意下さい。
- (6) 動画をご使用の場合は、PC本体持込をお勧め致します。
ただし、PC本体持込の際にも、必ずご使用になるPCにて、動画のチェックをお願い致します。
- (7) 発表の際は演題に設置してありますモニターとテンキーを使用して、演者ご本人による操作をお願い致します。
- (8) 必ずバックアップ用のデータをお持ち下さいますようお願い致します。
- (9) PC本体持込可能ですが、外部モニター接続端子(MiniD-sub15ピン)をご確認のうえ、コネクタを必要とする場合は必ずご持参下さい。
またACアダプターをお忘れにならないようくれぐれもご注意願います。

4. ビデオで発表される方

- ・ビデオは、VHS、S-VHSの使用が可能です。(NTSC方式でお願い致します。)
- ・受付にてテープの試写、頭出しご確認の上、ビデオ受付に提出願います。
- ・口演終了後、ビデオの返還はビデオ受付で行います。

5. 次演者の待機について

会の円滑な進行のため、15分前までに必ず所定の席にお着きいただき待機願います。

【学会場案内】

1. 会場 ホテルアバローム紀の国

所在地：〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北 2-1-2

電話番号：073-346-1200 (代)

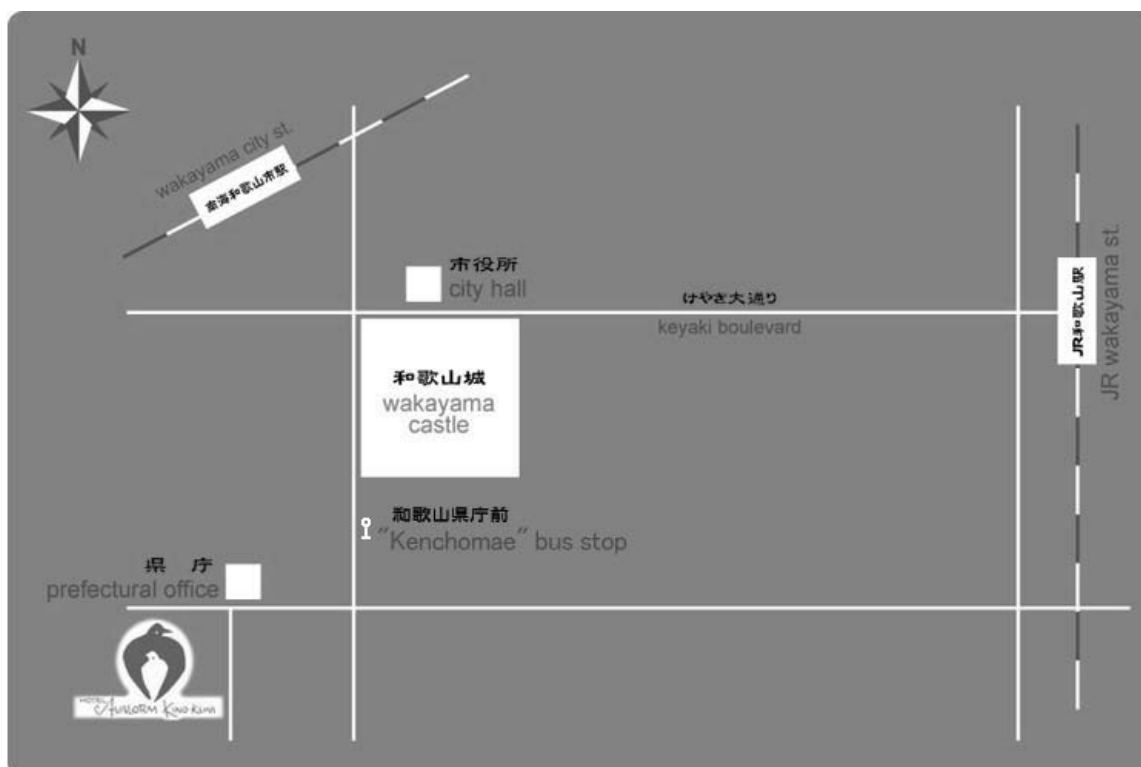
2. 県外からのアクセス

- (1) JR 線で関西国際空港から JR 和歌山駅まで50分
バスで JR 和歌山駅から和歌山県庁前まで20分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで3分

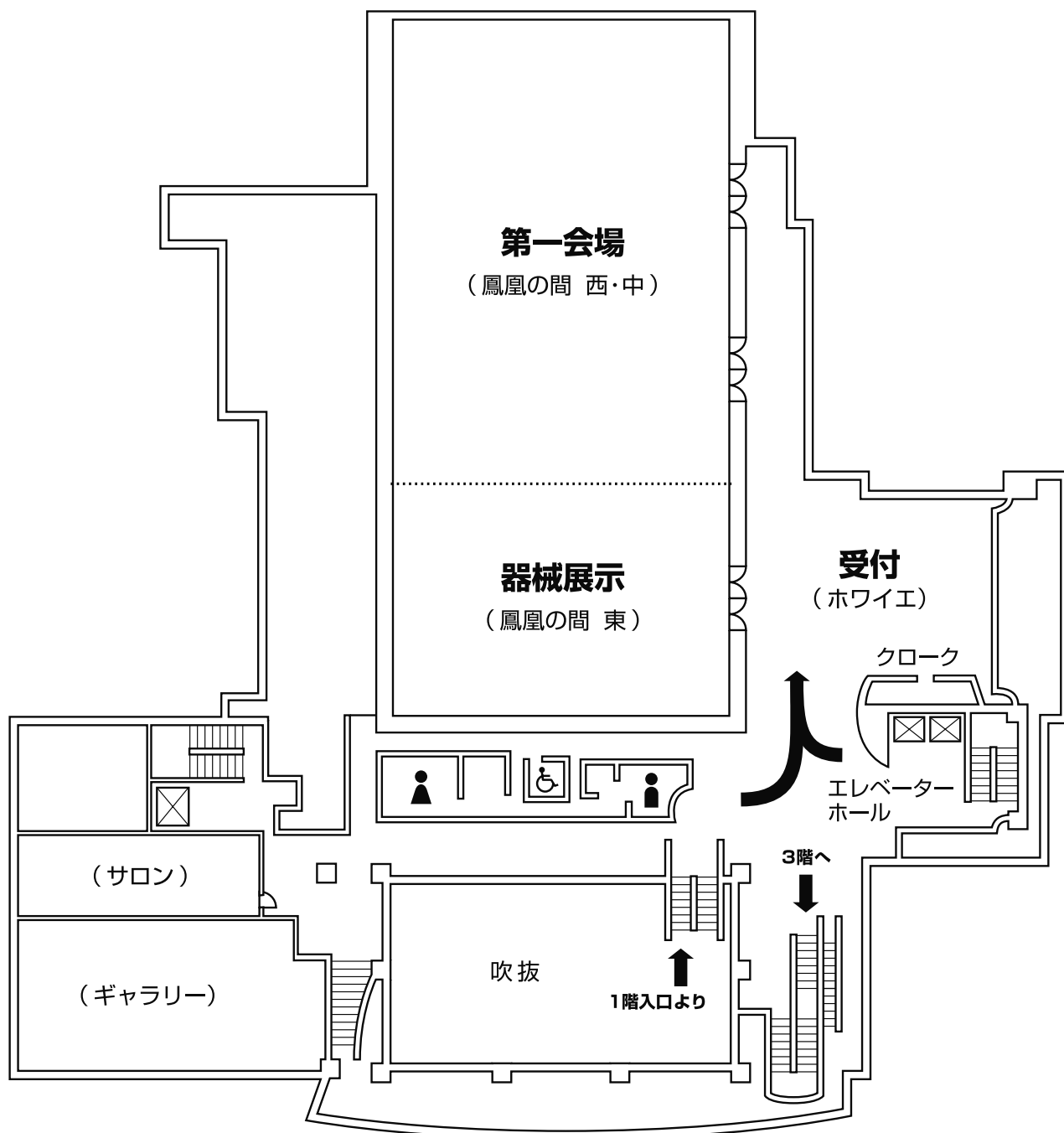
- (2) 南海電鉄で関西国際空港から南海和歌山市駅まで50分
バスで南海和歌山市駅から和歌山県庁前まで15分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで3分

- (3) JR 線で JR 天王寺駅から JR 和歌山駅まで60分
バスで JR 和歌山駅から和歌山県庁前まで20分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで3分

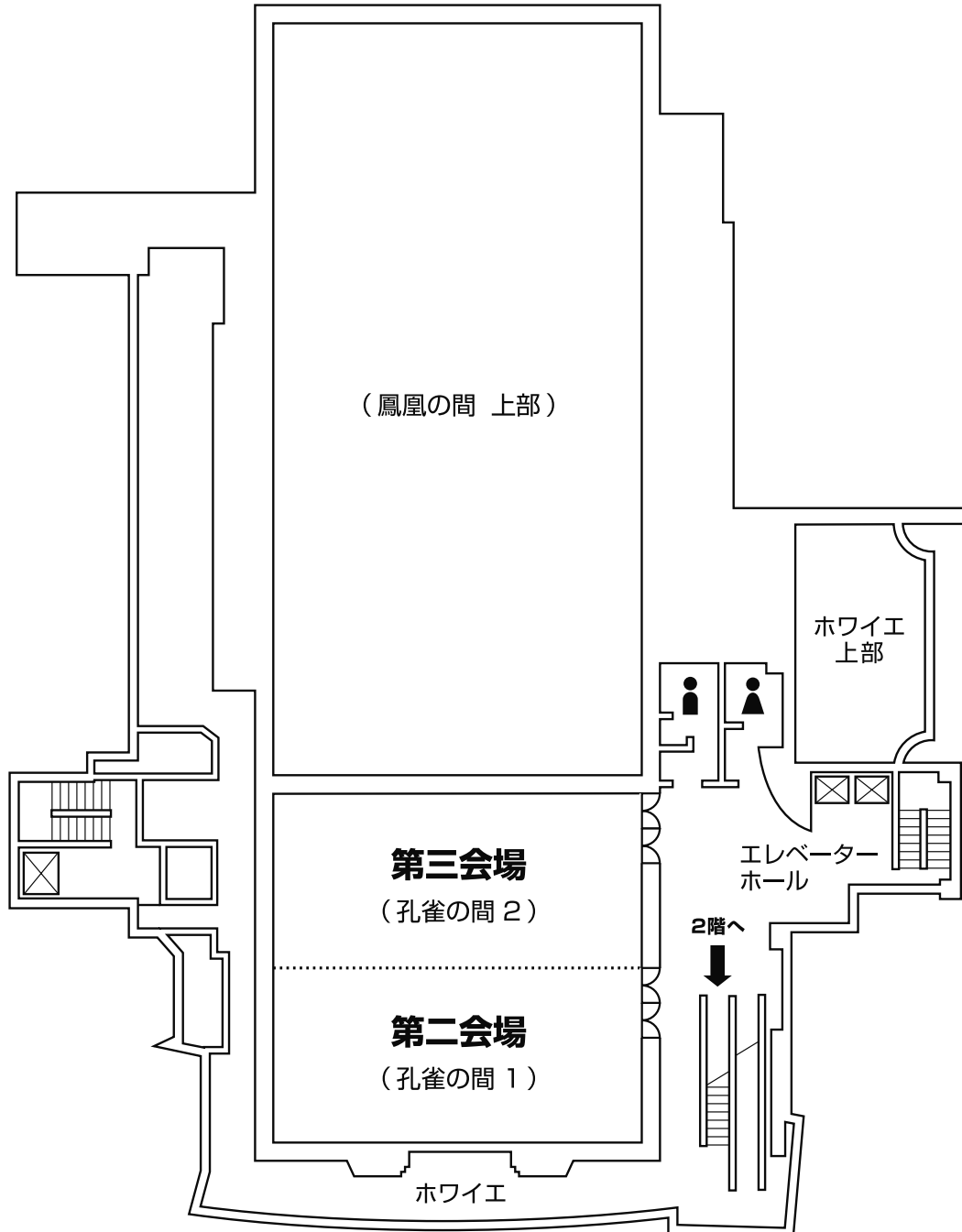
- (4) 南海電鉄で南海なんば駅から南海和歌山市駅まで60分
バスで南海和歌山市駅から和歌山県庁前まで15分
徒歩で和歌山県庁前からアバローム紀の国まで3分



学会場内 案内図 (2階)



学会場内 案内図 (3階)



第 1 日 目 平成21年 9 月 10 日 (木)

	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	
	鳳凰の間	孔雀の間①	孔雀の間②	
9 : 00	開会の辞 8:45~9:00 会長 山中 昇 (和歌山県立医科大学)			9 : 00
	9:00~9:50 第 1 群 「扁桃 (IgA 腎症)」 座長 赤木博文 (南岡山医療センター) 鈴木正志 (大分大学)	9:00~10:00 第 4 群 「感染症・咽頭疾患」 座長 原田 保 (川崎医科大学) 西崎和則 (岡山大学)	9:00~9:50 第 8 群 「頸部疾患 1」 座長 小宗静男 (九州大学) 藤枝重治 (福井大学)	
10 : 00	9:50~11:00 第 2 群 「扁桃 (その他)」 座長 池田勝久 (順天堂大学) 鈴木幹男 (琉球大学)	10:00~10:40 第 5 群 「SAS (治療)」 座長 北野博也 (鳥取大学) 山下裕司 (山口大学)	9:50~10:40 第 9 群 「頸部疾患 2」 座長 市村恵一 (自治医科大学) 湯本英二 (熊本大学)	10 : 00
11 : 00	11:00~11:50 第 3 群 「感染症」 座長 鈴木秀明 (産業医科大学) 塩谷彰浩 (防衛医科大学)	10:40~11:20 第 6 群 「SAS (その他)」 座長 細井裕司 (奈良県立医科大学) 竹内万彦 (三重大学)	10:40~11:10 第 10 群 「嚥下」 座長 久 育男 (京都府立医科大学) 兵頭政光 (高知大学)	11 : 00
12 : 00		11:20~12:00 第 7 群 「味覚」 座長 池田 稔 (日本大学) 坂上雅史 (兵庫医科大学)	11:10~12:00 第 11 群 「内視鏡」 座長 村上信五 (名古屋市立大学) 家根旦有 (近畿大学医学部 奈良病院)	12 : 00
13 : 00		12:00~13:00 ランチョンセミナー 1 「咽頭・扁桃炎の診断と治療」 司会 小松崎篤 (東京医科 歯科大学)	12:00~13:00 ランチョンセミナー 2 「GERD/LPRD (咽喉頭酸逆流症) の診断と治療」 司会 山下敏夫 (関西医科大学)	13 : 00
14 : 00	13:00~13:30 総会			14 : 00
	13:30~14:15 Meet the Expert 1 「目で見る口腔・咽頭疾患」 司会 工藤典代 (千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科)			
15 : 00	14:30~16:10 シンポジウム 1 「上気道感染症と咽頭細菌叢」 司会 古川 惲 (金沢大学) 川内秀之 (島根大学)			15 : 00
16 : 00				16 : 00
17 : 00	16:10~17:10 特別講演 「Epstein-Barr virus is an insistent lover to the pharynx」 司会 原渕保明 (旭川医科大学) 演者 David Nadal			17 : 00
18 : 00				18 : 00
19 : 00	18:30~ 会 員 懇 親 会			19 : 00

第2日目 平成21年9月11日 (金)

	第1会場	第2会場	第3会場
	鳳凰の間	孔雀の間①	孔雀の間②
9:00	8:20~9:20 モーニングセミナー 「嚥下障害に対する治療」 司会 中島 格 (久留米大学)		9:00
10:00	9:20~11:00 シンポジウム2 「口腔・咽頭悪性腫瘍に対する 放射線治療の進歩」 司会 佐藤守男 (和歌山県立医科 大学放射線科) 宮原 裕 (安田女子大学 薬学部)		10:00
11:00	11:00~11:45 Meet the Expert 2 「口腔・咽頭領域の悪性腫瘍 —マクロからミクロへ—」 司会 海老原敏 (佐々木研究所附属杏雲堂病院)		11:00
12:00		12:00~13:00 ランチョンセミナー3 「上咽頭炎, 上咽頭処置を見直す」 司会 飯野ゆき子 (自治医科大学 さいたま医療センター)	12:00
13:00		12:00~13:00 ランチョンセミナー4 「急性感染症に対するキノロン系 抗菌薬の使い方」 司会 黒野祐一 (鹿児島大学)	12:00
13:00	13:00~13:40 第12群 「放射線治療」 座長 平川勝洋 (広島大学) 清水猛史 (滋賀医科大学)	13:00~13:40 第16群 「小児 SAS 1」 座長 岡本牧人 (北里大学) 春名真一 (獨協医科大学)	13:00
14:00	13:40~14:20 第13群 「舌・口腔癌」 座長 三谷浩樹 (癌研有明病院) 井之口昭 (佐賀大学)	13:40~14:20 第17群 「小児 SAS 2」 座長 内藤健晴 (藤田保健衛生大学) 新谷朋子 (札幌医科大学)	13:00~13:40 第20群 「耳下腺腫瘍1」 座長 猪原秀典 (大阪大学) 山村幸江 (東京女子医科大学)
14:00		13:40~14:20 第21群 「耳下腺腫瘍2」 座長 友田幸一 (関西医科大学) 増山敬祐 (山梨大学)	14:00
15:00	14:20~15:10 第14群 「中・下咽頭癌」 座長 岸本誠司 (東京医科歯科大学) 大上研二 (東海大学)	14:20~15:10 第18群 「小児 SAS 3」 座長 西村忠郎 (藤田保健衛生大学) 宮崎総一郎 (滋賀医科大学 睡眠学)	14:20~15:10 第22群 「唾液腺疾患」 座長 洲崎春海 (昭和大学) 伊藤真人 (金沢大学)
15:00		14:20~15:10 第22群 「唾液腺疾患」 座長 洲崎春海 (昭和大学) 伊藤真人 (金沢大学)	15:00
16:00	15:10~16:00 第15群 「腫瘍 (その他)」 座長 横山道明 (和歌山労災病院) 三輪高喜 (金沢医科大学)	15:10~16:00 第19群 「口腔・咽頭疾患」 座長 伊藤八次 (岐阜大学) 加瀬康弘 (埼玉医科大学)	15:10~15:50 第23群 「唾液腺腫瘍」 座長 山根英雄 (大阪市立大学) 吉原俊雄 (東京女子医科大学)
16:00	16:00~16:15 閉会の辞 会長 山中 昇 (和歌山県立医科大学)		16:00
17:00	16:15~18:00 イブニングセミナー 「コブレーション手術の最前線」 司会 氷見徹夫 (札幌医科大学)		17:00
18:00		18:00~19:00 意見交換会	18:00
19:00			19:00

第1日 9月10日(木)

第1会場(鳳凰の間)

開会の辞 (8:45~9:00) 会長 山中 昇(和歌山県立医科大学)

第1群 扁桃(IgA腎症) (9:00~9:50)

座長 赤木 博文(南岡山医療センター)
鈴木 正志(大分大学)

1. 移植腎に合併したIgA腎症例に対する扁桃・パルス療法
土井 彰、田村 耕三、島本久美子(高知医療センター耳鼻咽喉科)
小川 愛由、松岡 孝至、土山 芳徳(高知医療センター腎臓・膠原病科)
渋谷 祐一(高知医療センター移植外科)
赤木 博文(独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科)
2. 腎移植後IgA腎症に対する扁桃摘出術の検討
久世 文也、坂井田 譲、出原 啓一、林 寿光、山田 南星、青木 光広
水田 啓介、伊藤 八次(岐阜大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科)
伊藤 慎一(岐阜大学医学部泌尿器科)
3. IgA腎症における扁桃摘出術の効果—当院における過去5年間の成績
加藤 幸宣(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
須長 寛(舞鶴共済病院耳鼻咽喉科)
坂下 雅文、成田 憲彦、三上 大輔(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
木村 秀樹、吉田 治義(福井大学医学部腎臓病態内科学)
藤枝 重治(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
4. IgA腎症患者の扁桃リンパ球における糖鎖不全IgAの産生について
東谷 敏孝、高原 幹、上田 征吾、吉崎 智貴、原測 保明(旭川医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)
5. IgA腎症患者の扁桃、血清中の糖鎖不全IgA1の検出法について
伊藤 昭彦(北里大学医学部耳鼻咽喉科)
岩瀬 仁勇(北里大学医学部代謝蛋白学)
岡本 牧人(北里大学医学部耳鼻咽喉科)

第2群 扁桃(その他) (9:50~11:00)

座長 池田 勝久(順天堂大学)
鈴木 幹男(琉球大学)

6. 口蓋扁桃摘出術が著効した、掌蹠膿疱症(PPP)と乾癬を同時合併した1例
佐藤 孝至(愛知学院大学歯学部附属病院耳鼻咽喉科)
田中 弘一(名古屋記念病院耳鼻咽喉科)
谷川 徹、稲福 繁(愛知医科大学耳鼻咽喉科)
玉田 康彦(愛知医科大学皮膚科)
7. 掌蹠膿疱症に対する扁桃摘出術の皮疹スコアリングによる客観的評価
高原 幹、上田 征吾、吉崎 智貴、東谷 敏孝、林 達哉、原測 保明
(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
8. 掌蹠膿疱症(PPP)の重症度スコアを用いた扁桃摘効果の解析
玉川 俊次、林 正樹、藤原 啓次、保富 宗城、山中 昇(和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科)

9. 掌蹠膿疱症に対する口蓋扁桃摘出術と皮膚科的治療についての検討
乾 智一、喜友名朝則、鈴木 幹男（琉球大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）
10. 扁桃周囲膿瘍の臨床像と CT 所見
小林 一豊、今井 良吉（KKR 札幌医療センター耳鼻咽喉科）
11. 中等症以上の急性咽頭・扁桃炎における各種抗菌薬の有効性の検討
上田 征吾、吉崎 智貴、高原 幹、林 達哉、原測 保明（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
12. 扁桃病巣疾患の発症における Heat Shock Protein 60 の関連について
林 正樹、山本 良一、保富 宗城、藤原 啓次、山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科）

第3群 感染症 (11:00~11:50)

座長 鈴木 秀 明（産業医科大学）
塩 谷 彰 浩（防衛医科大学）

13. 口腔・中咽頭の炎症所見に乏しいA群β溶連菌性上咽頭炎症例の検討
錦織 朋之（にしこおり耳鼻咽喉科クリニック（島根県出雲市））
川内 秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科）
14. 淋菌およびクラミジアの咽頭感染－性感染症クリニック受診者からみた現状－
余田 敬子（東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科）
尾上 泰彦（宮本町中央診療所）
西田 超、新井 寧子（東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科）
15. 当院摂食嚥下障害患者における咽頭培養検査の検討
小嶋 章弘（公立丹南病院耳鼻咽喉科）
須長 寛（舞鶴共済病院耳鼻咽喉科）
藤枝 重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）
16. 溶連菌の細胞内侵入遺伝子に関する研究
竹井 慎、保富 宗城、池田 頼彦、戸川 彰久、山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科）
17. A群溶連菌感染症における上咽頭の内視鏡所見
藤田真知子（ふじたクリニック）

総会 (13:00~13:30)

特別企画

Meet the Expert 1 (13:30~14:15)

司会 工 藤 典 代（千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科）

「目で見る口腔・咽頭疾患」

1. 目で見る口腔・咽頭疾患
佐久間孝久（北九州市医師会）

シンポジウム1 (14:30~16:10)

司会 古川 仍 (金沢大学)
川内 秀之 (島根大学)

「上気道感染症と咽頭細菌叢」

1. The Role of Colonization in Otitis Media

Howard Faden (State University of New York)

2. 保育園児の上咽頭細菌叢の変遷

伊藤 真人 (金沢大学附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科)

3. 乳児期における上咽頭インフルエンザ菌・肺炎球菌の定着—佐渡島出生コホート研究 (SADO study)—

大塚 岳人 (佐渡総合病院小児科)

4. 上咽頭細菌叢のダイナミズム

保富 宗城、山中 昇 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

特別講演 (16:10~17:10)

司会 原 洵 保 明 (旭川医科大学)

「Epstein-Barr virus is an insistent lover to the pharynx」

David Nadal (Experimental Infectious Diseases and Cancer Research,
Division of Infectious Diseases and Hospital Epidemiology,
University Children's Hospital of Zurich, Zurich, Switzerland)

第1日 9月10日(木)

第2会場(孔雀の間①)

第4群 感染症・咽頭疾患 (9:00~10:00)

座長 原田 保(川崎医科大学)
西崎 和則(岡山大学)

18. 咽後膿瘍を契機に発症した両上肢運動障害例
佐々木崇博、西村 将彦(東大阪市立総合病院耳鼻咽喉科)
19. 咽後膿瘍、化膿性脊椎炎により四肢麻痺を呈した一症例
嘉数 光雄、神谷 義雅(那覇市立病院耳鼻咽喉科)
20. 咽頭異物を主訴に当科を受診した症例の臨床的検討
佐藤 邦広、相澤 直孝、土屋 昭夫、高橋 姿(新潟大学医学部耳鼻咽喉科)
21. 後天性鼻咽腔狭窄症の1例
川島 雅樹、吉福 孝介、松根 彰志、黒野 祐一
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部疾患学)
22. 咽頭病変により呼吸障害・哺乳障害を呈した乳幼児の検討
仲野 敦子、有本友季子、船越うらら(千葉県こども病院耳鼻咽喉科)
工藤 典代(千葉県立保健医療大学)
23. 外切開を要した食道腔外異物2例
平岡 政信、安井 紀代、寒川 高男(社会保険紀南病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第5群 SAS(治療) (10:00~10:40)

座長 北野 博也(鳥取大学)
山下 裕司(山口大学)

24. 睡眠時無呼吸低呼吸症候群に対するコプレーションを用いたUPPPの効果
久松 建一(土浦いびき・睡眠時呼吸障害センター)
牧山 清、平井 良治(日本大学)
25. 鼻閉を伴ったCPAP治療患者に対する鼻科手術の治療効果
笠井 美里、飯塚 崇、井下 綾子、中澤 麻美、峯川 明、池田 勝久
(順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉科・頭頸科)
26. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対するUPPPの効果に関する検討
澤田 弘毅、千葉伸太郎、太田 史一(太田総合病院耳鼻咽喉科)
森脇 宏人、内田 亮、遠藤 誠(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室)
高宮 優子(太田総合病院耳鼻咽喉科)
森山 寛(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室)
27. 心血管系合併症をもつOSAS患者に対するCPAP治療の有用性と治療上の留意点について
宮内 裕爾、原 浩貴、山下 裕司(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)

第6群 SAS(その他) (10:40~11:20)

座長 細井 裕司(奈良県立医科大学)
竹内 万彦(三重大学)

28. 咽喉頭異常感症と閉塞性睡眠時無呼吸症候群との関連性についての考察
中田 誠一(名古屋大学大学院頭頸部・感覚器外科学講座耳鼻咽喉科)
森永 麻美、中島 務(名古屋大学大学院頭頸部・感覚器外科学講座耳鼻咽喉科)

29. 重症閉塞性睡眠時呼吸障害と転移性脳腫瘍による過度の眠気を呈した1例
 樋上 茂、北野 博也（鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
30. 睡眠時呼吸障害患者における腹部脂肪と咽頭脂肪の関係
 池園 圭子（久留米大学医療センター耳鼻咽喉科、久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 久留米大学病院睡眠医療外来）
 菊池 淳（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科、久留米大学病院睡眠医療外来）
 佐藤 公則、中島 格（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
31. 睡眠時無呼吸症例における開口運動を含むタスク施行中の咽頭腔形状の変化
 小川 真、西池 季隆、猪原 秀典（大阪大学医学部耳鼻咽喉科）

第7群 味覚 (11:20~12:00)

座長 池田 稔（日本大学）
 坂上 雅史（兵庫医科大学）

32. 高齢者における味覚障害の検討
 任 智美、梅本 匡則、根来 篤、岡 秀樹、阪上 雅史（兵庫医科大学耳鼻咽喉科）
33. 感冒後味覚障害例
 鎌田 英男、島田 哲明、古屋 信彦（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）
34. 亜鉛欠乏ラットの有郭乳頭における味覚受容体遺伝子の発現
 関根 大喜（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
 高尾 恭一、國分眞一郎（日本大学医学部生体機能医学系生理学分野）
 吉長 幸嗣（ゼリア新薬工業株式会社中央研究所）
 池田 稔（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
35. Narrow-band imaging (NBI) を用いた舌乳頭の観察
 小林 正佳、西田 幸平、荻原 仁美、竹尾 哲、竹内 万彦
 （三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）

ランチョンセミナー1 (12:00~13:00)

司会 小松崎 篤（東京医科歯科大学名誉教授）

「咽頭・扁桃炎の診断と治療」

1. 小児科におけるA群溶連菌感染症の最近の話題
 坂田 宏（旭川厚生病院小児科）
2. 咽頭・扁桃炎の診断と治療
 林 達哉（旭川医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第1日 9月10日(木)

第3会場(孔雀の間②)

第8群 頸部疾患1 (9:00~9:50)

座長 小宗 静 男(九州大学)

藤 枝 重 治(福井大学)

36. 頭頸部癌の上頸部郭清時に外頸静脈を利用した顔面神経同定法の有用性の検討
横山 純吉、伊藤 伸、大峽 慎一、春山 琢男、藤巻 充寿、池田 勝久
(順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科)
花栗 誠(産業医科大学医学部耳鼻咽喉科)
37. 手術を施行した副咽頭間隙腫瘍51例の臨床的検討
有泉 陽介、杉本 太郎(東京医科歯科大学医学部耳鼻咽喉科)
岸本 誠司(東京医科歯科大学医学部頭頸部外科)
38. 内頸動脈走行異常と脳梗塞の関係
角田 晃一(国立病院機構東京医療センター臨床研究センター人工臓器・機器開発研究部)
39. ルビエールリンパ節転移を来した甲状腺乳頭癌
福家 智仁、荒木真美佳、福喜多晃平、宮村 朋孝、山田 弘之(山田赤十字病院耳鼻咽喉科)
40. 右咀嚼間隙に発生した筋線維腫の1例
宮澤 徹、下出 祐造、山本 純平、辻 裕之、三輪 高喜
(金沢医科大学医学部感覚機能病態学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第9群 頸部疾患2 (9:50~10:40)

座長 市 村 恵 一(自治医科大学)

湯 本 英 二(熊本大学)

41. 星状神経節ブロック後に生じた後咽頭間隙血腫の一症例
上村 明寛、長門 利純、上田 征吾、高原 幹、林 達哉、原測 保明
(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
42. 感染性内頸静脈血栓症の1症例
成尾 一彦、岡本 英之、細井 裕司(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
43. 歯科治療で生じた顔面、頸部皮下気腫、縦隔気腫の一例
大堀純一郎、林 多聞、馬越 瑞夫、黒野 祐一
(鹿児島大学大学院歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
44. 頸部蜂窩織炎治療中に中毒疹を発症した化学物質過敏症症例
内田 浩志(水島協同病院耳鼻咽喉科)
土井 彰(高知医療センター耳鼻咽喉科)
赤木 博文(国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科)
45. ラリングマイクロサージェリー後に生じた舌下神経麻痺の1症例
増田 文子、満山知恵子、志和 成紀(東京都保健医療公社豊島病院耳鼻咽喉科)

第10群 嚥下 (10:40~11:10)

座長 久 育 男(京都府立医科大学)

兵 頭 政 光(高知大学)

46. バルーン法が有効であった嚥下障害の2症例
戎本 浩史(東海大学医学部耳鼻咽喉科)
西山耕一郎(西山耳鼻咽喉科医院)
杉本 良介、山本 光、厚見 拓、大上 研二、飯田 政弘(東海大学医学部耳鼻咽喉科)

47. 院内各科と地域連携病院との嚥下カンファレンスの試み
 山野 貴史、村上 健、樋口 仁美（福岡大学医学部耳鼻咽喉科）
 深浦 順一（国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部言語聴覚学科）
 中川 尚志（福岡大学医学部耳鼻咽喉科）
48. 義歯の変更により嚥下不能になった高齢者の1症例
 伊藤 裕之（神奈川リハビリテーション病院耳鼻咽喉科）

第11群 内視鏡 (11:10~12:00)

座長 村上 信五（名古屋市立大学）
 家根 旦有（近畿大学医学部奈良病院）

49. 内視鏡下咽頭腫瘍切除術症例の検討
 浅野 理恵、鬼塚 哲郎（静岡県立静岡がんセンター頭頸科）
50. 当科における内視鏡下咽頭癌切除の現状
 小野田友男、平井 悠、野宮 重信、仮谷 伸、西崎 和則
 （岡山大学医歯薬総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
51. NBI内視鏡の先端フード装着効果
 大上 研二、酒井 昭博、杉本 良介、戎本 浩史、飯田 政弘（東海大学医学部耳鼻咽喉科）
52. 院内感染防止の観点からみた、経鼻内視鏡の適切な洗浄・消毒方法の検討
 伊藤 真人（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科）
53. 高周波凝固鉗子を用いた喉頭蓋嚢胞の治療
 濱島 有喜、伊地知 圭、村上 信五（名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
 小山新一郎（名古屋第二赤十字病院耳鼻咽喉科）

ランチョンセミナー2 (12:00~13:00)

司会 山下 敏夫（関西医科大学学長）

〔GERD/LPRD（咽喉頭逆流症）の診断と治療〕

1. GERD/LPRD（咽喉頭逆流症）の診断と治療—耳鼻咽喉科の立場から—
 渡嘉敷亮二（東京医科大学耳鼻咽喉科）
2. 消化器内科医からみた頭頸部・食道疾患へのアプローチ
 梅垣 英次（大阪医科大学第二内科）

第2日 9月11日(金)

第1会場(鳳凰の間)

モーニングセミナー (8:20~9:20)

司会 中島 格(久留米大学)

「嚥下障害に対する治療」

1. 嚥下障害の治療—特に外科的治療について—
梅崎 俊郎(九州大学医学研究院耳鼻咽喉科)
2. 嚥下障害に対する治療—リハビリテーションを中心とした保存的治療—
津田 豪太(福井県済生会病院耳鼻咽喉科・頸部外科)

シンポジウム2 (9:20~11:00)

司会 佐藤 守男(和歌山県立医科大学放射線科)
宮原 裕(安田女子大学薬学部)

「口腔・咽頭悪性腫瘍に対する放射線治療の進歩」

1. 頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療(IMRT)の現状と今後の展望
西村 恭昌(近畿大学放射線科)
2. 手術サイドよりみた口腔・咽頭癌放射線治療の進歩と問題点
川端 一嘉、三谷 浩樹、別府 武、福島 啓文、佐々木 徹
新橋 渉(癌研究会明病院頭頸科)
3. 頭頸部腫瘍に対するサイバーナイフ定位放射線治療の経験
宮崎紳一郎(日本赤十字社医療センターサイバーナイフセンター)
4. 頭頸部腫瘍における小線源治療の意義
岸 和史、佐藤 守男(和歌山県立医科大学放射線科)

特別企画

Meet the Expert 2 (11:00~11:45)

司会 海老原 敏(佐々木研究所附属杏雲堂病院)

「口腔・咽頭領域の悪性腫瘍—マクロからミクロへ—」

1. 口腔・咽頭領域の悪性腫瘍—マクロからミクロへ—
柳澤 昭夫(京都府立医科大学病院病理部)

第12群 放射線治療 (13:00~13:40)

座長 平川 勝洋(広島大学)
清水 猛史(滋賀医科大学)

54. 放射線治療前後の口腔乾燥症に対する他覚的評価
藤巻 葉子、石本 晋一(社会保険中央総合病院耳鼻咽喉科)
角田 晃一(国立病院機構東京医療センター人工臓器開発部門)
55. 放射線治療中の口腔内真菌の検出に関する検討
喜友名朝則、乾 智一、鈴木 幹男(琉球大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
56. 当科における放射線性下顎骨髄炎症例の検討
松尾美央子、檜垣雄一郎(独立行政法人国立病院機構九州がんセンター頭頸科)
富田 吉信(独立行政法人国立病院機構九州がんセンター臨床研究部)
57. 当科におけるIMRTの治療経験と現状
竹野 研二、山下 裕司(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)

第13群 舌・口腔癌 (13:40~14:20)

座長 三谷浩樹 (癌研有明病院)
井之口 昭 (佐賀大学)

58. 舌癌に対する S-1, Nedaplatin/放射線同時併用療法の効果
嶋根 俊和、鎌数 清朗、三邊 武幸 (昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科)
洲崎 春海 (昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
59. 舌癌における超選択的動注化学療法と放射線同時併用療法について
古阪 徹 (日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科、国立大学法人東京農工大学獣医分子治療病態学)
嶋原俊太郎、野村 泰之、辻 賢三、野口 雄五、工藤 逸大、浅川 剛志
松崎 洋海、関根 大喜、浅野友規美、田中 真琴、池田 稔
(日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)
60. 当科における女性口腔癌症例の検討
入川 直矢、柴山 将之、大脇 成広、清水 猛史 (滋賀医科大学耳鼻咽喉科学教室)
61. 舌根部に発生した多型低悪性度腺癌例
小河 孝夫、大脇 成広、清水 猛史 (滋賀医科大学医学部耳鼻咽喉科)

第14群 中・下咽頭癌 (14:20~15:10)

座長 岸本誠司 (東京医科歯科大学)
大上研二 (東海大学)

62. 当科における T3・4 中咽頭側壁癌症例の検討
中野 宏、為野 仁輔、越知 康子、吉本公一郎、島田 剛敏、中井 茂
久 育男 (京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)
63. 口腔・中咽頭癌Ⅲ・Ⅳ期に対する動注化学放射線療法の治療成績
秋定 健、原田 保、福辻 賢治 (川崎医科大学耳鼻咽喉科)
64. 咽頭再建に Submental Island Flap を使用した中・下咽頭癌 4 症例の検討
伊藤 伸、横山 純吉、大峽 慎一、藤卷 充寿、池田 勝久
(順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科)
65. 下咽頭癌における TPLE 後再建症例の手術合併症の現状と対策について
三谷 浩樹、川端 一嘉 (癌研有明病院頭頸科)
66. 中咽頭側壁癌 T2 症例の臨床的検討
新橋 渉、川端 一嘉、三谷 浩樹、別府 武、福島 啓文、佐々木 徹
(癌研有明病院頭頸科)

第15群 腫瘍 (その他) (15:10~16:00)

座長 横山道明 (和歌山労災病院)
三輪高喜 (金沢医科大学)

67. Waldeyer 咽頭輪に生じたミニ移植後 EBV 関連リンパ増殖性疾患
山本 容子、木村百合香 (地方独立法人東京都健康長寿医療センター耳鼻咽喉科)
喜多村 健 (東京医科歯科大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)
68. Waldeyer 輪原発メソトレキセート関連リンパ増殖性疾患の 1 例
北村 拓朗、鈴木 秀明、永谷 群司、大久保淳一 (産業医科大学医学部耳鼻咽喉科)
69. 中咽頭癌における Human papilloma virus (HPV) 16 型感染と臨床像について
加藤 久幸、櫻井 一生、岡田 達佳、油井 健宏、内藤 健晴 (藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科)
70. 中咽頭側壁癌におけるタイト結合蛋白の発現変化の検討
近藤 敦、高野 賢一、水見 徹夫 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)

71. $^{99m}\text{TcO}^{4-}$ シンチグラフィ陽性耳下腺腫瘍の抗 Na^+/I^- シンポーター抗体による免疫染色
山村 幸江、赤井 晶、吉原 俊雄（東京女子医科大学耳鼻咽喉科）

閉会の辞 (16:00~16:15) 会長 山中 昇 (和歌山県立医科大学)

イブニングセミナー (16:15~18:00)
司会 氷見 徹夫 (札幌医科大学)

「コブレーション手術の最前線」

1. The place of coblation technology in the removal of tonsils
Michael S Timms FRCS (Royal Blackburn Hospital, London, UK)
2. アデノイド増殖症におけるコブレーション手術を中心に
林 秀一郎、矢野さゆり (新川新横浜クリニック)
林 賢、陶 陽 (新川クリニック)
大石 真綾 (新川さがみ野クリニック)
宮本ゆう子 (ミミー平塚クリニック)
新川 敦 (新川クリニック)
3. OSAS 患者に対するコブレーション手術
原 浩貴 (山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)
4. 扁桃摘出術および咽頭癌手術におけるコブレーション手術の有効性
藤原 啓次、河野 正充、山中 昇 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第2日 9月11日(金)

第2会場(孔雀の間①)

ランチオンセミナー3 (12:00~13:00)

司会 飯野 ゆき子(自治医科大学さいたま医療センター)

「上咽頭炎、上咽頭処置を見直す」

1. 上咽頭炎、上咽頭処置を見直す

杉田 麟也(医療法人社団順風会杉田耳鼻咽喉科)

2. 病巣感染としての上咽頭炎の意義

堀田 修(IgA腎症根治治療ネットワーク)

第16群 小児SAS1 (13:00~13:40)

座長 岡本 牧人(北里大学)

春名 眞一(獨協医科大学)

72. 当科における小児睡眠呼吸障害

中島 逸男(獨協医科大学耳鼻咽喉科、獨協医科大学睡眠医療センター)

大久保昌章(獨協医科大学耳鼻咽喉科、獨協医科大学睡眠医療センター、おおくほみみはなのどクリニック)

平林 秀樹(獨協医科大学耳鼻咽喉科)

春名 眞一(獨協医科大学耳鼻咽喉科、獨協医科大学睡眠医療センター)

73. 幼小児睡眠時無呼吸症候群に対する当科の検討

西村 洋一、加藤 一郎、北中 隆広、中山 敦詞、鈴木 賢二

(藤田保健衛生大学第二教育病院耳鼻咽喉科)

74. 手術を施行した小児睡眠時無呼吸症候群症例の統計学的検討

相澤 直孝、佐藤 邦広、土屋 昭夫、高橋 姿(新潟大学耳鼻咽喉科)

75. 当科における乳幼児OSAS症例の術後成績

青井 二郎、能田 淳平、宋 碩柱、弘瀬かほり、兵頭 政光(高知大学医学部耳鼻咽喉科)

第17群 小児SAS2 (13:40~14:20)

座長 内藤 健晴(藤田保健衛生大学)

新谷 朋子(札幌医科大学)

76. 小児の閉塞性睡眠時無呼吸における治療による顎顔面形態発育の検討

高宮 優子、澤田 弘毅、千葉伸太郎

(太田総合病院耳鼻咽喉科、東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科教室)

遠藤 誠、森脇 宏人、内田 亮(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科教室)

太田 史一(太田総合病院耳鼻咽喉科)

森山 寛(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科教室)

77. 小児の睡眠呼吸障害に対する点鼻治療の検討

池田このみ(厚木市立病院耳鼻咽喉科、東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科)

千葉伸太郎、澤田 弘毅(東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科、太田総合病院耳鼻咽喉科)

森脇 宏人(東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科)

内田 亮(東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科、東京臨海病院)

太田 史一(太田総合病院耳鼻咽喉科)

森山 寛(東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科)

78. イビキをかく小児と体格との関係－小学6年生の調査結果から－
 工藤 典代（千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科）
 浅野 尚、井上 靖二、神田 敬（日本耳鼻咽喉科学会学校保健委員会）
 千葉伸太郎（太田総合病院耳鼻咽喉科）
 永田 博史（山王病院耳鼻咽喉科）
 宮崎総一郎（滋賀医科大学睡眠学講座）
79. 中高生における睡眠時呼吸障害の臨床的検討
 菊池 淳（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科、久留米大学病院睡眠医療外来）
 池園 圭子（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科、久留米大学病院睡眠医療外来
 久留米大学医療センター耳鼻咽喉科）
 佐藤 公則、中島 格（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第18群 小児 SAS3 (14:20~15:10)

座長 西村 忠郎（藤田保健衛生大学）
 宮崎 総一郎（滋賀医科大学睡眠学）

80. 小児 OSAS 診療における OSA-18 の有用性と問題点について
 原 浩貴、宮内 裕爾、山下 裕司（山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野）
81. 小児睡眠時無呼吸症候群の n-PSG と OSA-18 の検討
 新谷 朋子、才川 悦子、小幡 和史、氷見 徹夫（札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科）
82. 小児 OSAS 診療における鼻腔通気度検査の有用性に関する検討
 千葉伸太郎、澤田 弘毅（太田総合病院耳鼻咽喉科）
 森脇 宏人、内田 亮（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
 太田 史一（太田総合病院耳鼻咽喉科）
 森山 寛（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
83. 非拘束簡易検査による小児睡眠時無呼吸症の評価～多点感圧センサーシートの応用～
 工 稔、矢野 卓也、宇佐美真一（信州大学医学部耳鼻咽喉科）
84. 小児 SAS 診断についての考察－小児睡眠呼吸障害診断ガイドライン作成のための研究－
 中田 誠一（名古屋大学）

第19群 口腔・咽頭疾患 (15:10~16:00)

座長 伊藤 八次（岐阜大学）
 加瀬 康弘（埼玉医科大学）

85. 口腔咽頭歯ブラシ外傷の刺入部位の検討
 小山新一郎、中野 文子（名古屋第二赤十字病院耳鼻咽喉科）
 村上 信五、勝見さち代（名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科）
 原田生功磨（豊川市民病院耳鼻咽喉科）
86. 粘膜優位型尋常性天疱瘡の1症例
 和田伊佐雄、柴崎 修、中嶋 正人、加瀬 康弘（埼玉医科大学医学部耳鼻咽喉科）
87. 舌被角血管腫の一例
 平井 悠、小野田友男、西崎 和則（岡山大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）
88. コプレータを用いたアデノイド切除術
 竹内 啓、原 誠（JR 東京総合病院耳鼻咽喉科）
 石尾健一郎（都立墨東病院耳鼻咽喉科）
89. 扁桃摘出術における従来法とコプレーション手術の比較検討
 河野 正充、藤原 啓次、山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第2日 9月11日(金)

第3会場(孔雀の間②)

ランチョンセミナー4 (12:00~13:00)

司会 黒野祐一(鹿児島大学)

「急性感染症に対するキノロン系抗菌薬の使い方」

1. 耳鼻咽喉科領域急性感染症に対するレスピラトリーキノロンの有用性
鈴木賢二(藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科)
2. 急性感染症に対するキノロン系抗菌薬の使い方ーキノロン系抗菌薬の上手な使い方ー
二本芳人(昭和大学医学部臨床感染症学)

第20群 耳下腺腫瘍1 (13:00~13:40)

座長 猪原秀典(大阪大学)
山村幸江(東京女子医科大学)

90. 当科における耳下腺癌症例の検討
中井茂、吉本公一郎、中野宏、島田剛敏、久育男
(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)
91. 当科における耳下腺癌症例についての臨床的検討
春野尊(熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)
松吉秀武(松橋耳鼻咽喉科クリニック)
湯本英二(熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)
92. 当科における耳下腺腫瘍の臨床統計
石井裕貴、遠藤周一郎、松岡伴和、増山敬祐(山梨大学医学部頭頸部・耳鼻咽喉科)
93. 耳下腺原発の悪性リンパ腫
宮村朋孝、山田弘之、福家智仁、福喜多晃平、荒木真美佳(山田赤十字病院耳鼻咽喉科気管食道科)

第21群 耳下腺腫瘍2 (13:40~14:20)

座長 友田幸一(関西医科大学)
増山敬祐(山梨大学)

94. 被膜内に限局した Salivary duct carcinoma ex pleomorphic adenoma の一例
川野利明、上村尚樹、鈴木正志(大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
95. 耳下腺腫瘍ー基底細胞腺腫と基底細胞腺癌が両側異時性に発生した一例
梅本真吾、渡辺哲生、安倍伸幸、鈴木正志(大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
96. 同側の耳下腺内と頬粘膜に多病巣性に発生した Canalicular adenoma の1例
木村光宏、青井典明、合田薫、片岡真吾、川内秀之(島根大学医学部耳鼻咽喉科)
97. 耳下腺深葉原発の筋上皮腫
荒木真美佳、福喜多晃平、福家智仁、宮村朋孝、山田弘之(山田赤十字病院耳鼻咽喉科)

第22群 唾液腺疾患 (14:20~15:10)

座長 洲崎春海(昭和大学)
伊藤真人(金沢大学)

98. 当科におけるミクリッツ病・キュットナー腫瘍の臨床的並びに免疫組織学的検討
金子富美恵、吉原俊雄(東京女子医科大学医学部耳鼻咽喉科)

99. ミクリッツ病における顎下腺の病理組織学的検討
 高野 賢一（札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科）
 水見 徹夫（札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科）
100. 慢性硬化性唾液腺炎の一例
 但吉 民江、川上 理郎、林 伊吹、東野 正明
 （独立行政法人国立病院機構大阪医療センター耳鼻咽喉科頭頸部外科）
 藤原 裕樹（守口敬任会病院耳鼻咽喉科）
101. 唾石に対する Laser を併用した唾液腺管内治療
 松延 毅、栗田 昭宏、富藤 雅之、塩谷 彰浩（防衛医科大学校耳鼻咽喉科学講座）
102. 反復性耳下腺炎後の唾液瘻症例
 酒井 章博、上野 ゆみ（公立那賀病院耳鼻咽喉科）
 田村 真司、藤原 啓次、山中 昇（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第23群 唾液腺腫瘍 (15:10~15:50)

座長 山根 英雄（大阪市立大学）
 吉原 俊雄（東京女子医科大学）

103. 顎下腺に発生した oncocytic lipoadenoma の1例
 池宮城慶寛、山本 昌彦、吉田 友英、野村 俊之、重田美由子、田村 裕也
 （東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻咽喉科）
 蛭田 啓之、笹井 大督（東邦大学医療センター佐倉病院病理部）
 林崎 勝武（習志野第一病院耳鼻咽喉科）
104. 顎下型がま腫の5症例
 小河原 剛、清水 俊行、洲崎 春海（昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室）
 寺崎 雅子（小田原市立病院耳鼻咽喉科）
105. 当科における顎下腺悪性腫瘍1次症例の検討
 北尾 恭子（市立札幌病院耳鼻咽喉科、北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）
 本間 明宏、福田 諭（北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）
106. 舌下腺由来粘液腺癌の1例
 弘瀬かほり、西岡 利恵、中谷 宏章、兵頭 政光（高知大学医学部耳鼻咽喉科）
 横畠 悦子（高知県立幡多けんみん病院耳鼻咽喉科）